

西条ロータリークラブ 週報



インスピレーションになるう

週報 2019年6月20日 6月第3例会

例会日 木曜日 グランラセーレ東広島

事務局 東広島商工会議所会館3階

会長 山田 謙慈 幹事 奥本 哲之



本日の例会 第2673回

18:30 点鐘 (山田会長)
ロータリーソング 「我等の生業」
お客様の紹介 (廣幡副会長)
会長時間 (山田会長)
退会挨拶 (佐々木 伸治 会員)
花束贈呈
出席報告・スマイルボックス発表
委員会報告
幹事報告

18:40 点鐘 (山田会長)
★引き継ぎ式
小早川次年度会長から山田会長へ花束贈呈
菅生次年度幹事から奥本幹事へ花束贈呈
山田会長から小早川次年度会長へロータリーの鐘を継承

《幹事報告》

★次回6月27日
(木曜日)の例会は
休会です。

お知らせ

★今後の例会スケジュール

- 6月27日(木曜日) **例会休み**(年間指定休会)
- 7月4日(木曜日) 新年度の抱負 会長他・理事・委員長
- 7月9日(火曜日) 3クラブ新年合同例会 18時30分～ 於:グランラセーレ東広島
- 7月11日(木曜日) **振替休会**(9日に例会変更)
- 7月18日(木曜日) タイ山岳民族家庭崩壊児童施設訪問報告 国際奉仕委員会

会長時間 (6月13日例会)



皆さんこんにちは、ご健勝のことお喜び申し上げます。

いよいよ今年度のカウントダウンはあと2回となりました。本日は例会後クラブ協議会において今年度のまとめをさせていただきますが、この会長時間では先に今年度の反省、とりわけ執行部についてのまとめをさせていただこうと思います。順序が逆になるようですがお許してください。

今年度の重点課題として私が考えたことは、職業奉仕へ

の思いを深め、実践していくことですが、これとともに広報の改革も優先課題の一つでした。実験的な内容ではありますが、内部広報と外部広報に分けてそれぞれの活動を分離しながら展開し、広報の内部で融合して単一の方向性を提示していく、という方法論に基づくものです。内部・外部の情報を全て一元管理し、各場面での情報の活用とデータとしての保存を目的としています。

このような流れを理解しながら、今年度の執行部にはよく頑張っていたできました。まず菅生副幹事は、得意のマーケティング理論を駆使してこの広報についての論理的な整理をして「ロータリーの友」へ投稿し、本年1月号の友愛の広場に掲載されました。その中で私の広報への思いをきれいに1枚のシェーマで示していただきました。感動しました。次に奥本幹事は、なにもこだわらない自然な感性で何事にも取り組む不思議な生物であり、不安定で不確実な私の動きを牽制し人並みのリズムに調律する能力を保有していました。また本田国際奉仕委員長のサポートに回り、タイ山岳民族の支援のため尽力していただきました。先日G8の神垣補佐より、このタイへの支援をぜひロータリーの友の友愛の広場に報告してほしい、絶対通るから！との強い勧めをいただき、準備しているところです。最後は廣幡副会長です。もっとも私に近い立場にいてやりにくかったことと思いますが、いつも変わらぬ穏やかなスタンスで接してもらいました。どれだけこの副会長の言葉・態度で、私の強く振りきる振幅を減衰させていただいたことかわかりません。また、自主的に内部広報の担当を受けていただき、誰にでもできる週報作成の道を作る、を年度始めの目標としていましたが、やはり持ち前の感性で結局は今まで以上に充実した週報の形となりました。これを1年間やり通したことには誠に感服致しております。また、彼が今まで培ってきた他クラブのロータリアンとの情報交換の中で、今年1月にロータリーの友より取材を受け、3月号に同誌の「クラブを訪ねて」として掲載される、という形で結実しました。このことも、我がクラブにおいて歴史的な成果であり大きな喜びでありました。

今年の執行部は、私以外は良い意味での異能者であり、それらが異なる方向できちんと成果を出していただいたものと、会長として心より御礼申し上げます。

本来ならば執行部へのお礼は最後とすべきですが、まずは会長時間で申し述べました。ありがとうございました。

忠恕への誘い（6月13日例会）



「七仏通誡偈（しちぶつつうかいげ）」 職業奉仕委員会 平賀委員長

ほとんどの宗教には戒律があります。これがその宗教の倫理を支えています。ユダヤ教やキリスト教では、戒律は神との契約であり、必ず守らなければならないものです。それに対して、仏教の戒律はインドの言葉で「シーラ」と言い、習慣づけるという意味で、厳しく守るというよりは「生活目標」「習慣化」を目指したものです。

シンプルに仏教の姿勢が述べられているお釈迦様の言葉にこういったものがあります。「全ての悪しき事をなさず、善い事を行い、自己の心を浄める事、これが諸々

の仏の教えである」これの漢訳が「諸悪莫作 衆善奉行 自浄其意 是諸仏教」であり、「七仏通誡偈」と言われているもので、世界の仏教共通の言葉とされています。

この「七仏通誡偈」の有名なエピソードがあります。それは中国唐代の詩人白樂天と道林禪師の問答です。道林は毎日木の上で座禅をしており、鳥窠（ちょうか）禪師とも呼ばれていました。そして、白樂天（白居易）は李白、杜甫と並ぶ唐代きっての詩人であり、また高級官僚エリートでもあります。地方の杭州へ赴任した時の話です。

白樂天が道林に声をかけます。「おーい、危ないぞ！」（そんな高い所で座禅しては危ない）「おまえこそ、危ないぞ！」（そんな生き方でいいのか）「仏教の要とは何か？」「諸々の悪を行わず、善を行うことだ」「そんなことなら、五歳の子供でも知っている」「五歳の子供でも知っているが、五十歳の大人でも実践できない」これを聞いた白樂天は自分の至らなさを悟り、深々と礼をして帰ったのです。

知っていても、していないのでは意味がありません。重要なのは「知ることではなく、行うことだ」と諭しているのです。ロータリーの「四つのテスト」も覚えているだけでは意味がありません、生活目標として毎日実践して頂きたいと思えます。

クラブ協議会(Club Assemblies) (6月13日例会)

《クラブ協議会(Club Assemblies)とは》

クラブ協議会は、クラブのプログラムと活動もしくは会員教育について協議するために開かれる、クラブ役員、理事、委員会委員長を含むクラブ会員全員の会合である。すべてのクラブ会員は、協議会に出席することが強く奨励されている。クラブ会長、もしくは指定された他の役員が、クラブ協議会の議長を務める。



今年度の当クラブにおける重点課題は、「職業奉仕（忠恕）への想いを深め、そのリーダーシップを高めることで、増やそう仲間を！」としておりました。この一環として職業奉仕委員長に毎月1回「忠恕への誘い」としてのお話をしていただきました。ただ昨年1月から、貧困児童への支援について東広島市のこども未来部などと協議を重ねましたが、結局支援の形をとることができず、残念なことでした。そのほかの奉仕プロジェクト委員会については個別の事業報告をしていただくことと思えます。なかでも国際奉仕委員会では、地区補助金を活用してのタイへの支援事業を継続していただいております。また金

好委員長の粘り強い努力のおかげで、ロータリー財団の地区補助金特別プロジェクトを利用して昨年の豪雨災害被災地支援として東広島市に軽自動車1台を贈呈することとなりました。そのほかの委員会活動も、力不足の会長の代わりに存分に活動していただいたことが心に残っております。

そして今年度は西条ロータリークラブの創立55周年を迎え、小早川実行委員長をはじめ実行委員会、会員の皆様のお力により記念事業、ならびに記念式典、祝賀会を無事盛大に執り行うことができました。会員の皆様方のおかげと心より感謝いたしております。この1年間、私にとってはとても長い1年でしたが会長時間で申し上げましたように、素晴らしい執行部に恵まれ、また会の運営・事業の企画にご尽力 ご協力いただいた会員の皆様方に衷心より御礼申し上げます。

ありがとうございました。これで私よりのまとめとさせていただきます。

★お客様の紹介

・今谷 哲也 さま (東広島21RC)

スマイル・ボックス (Smile Box) 6月13日例会出宝分

本例会:43,000円
(今年度累計金額1,006,000円)

スマイル・ボックスって、何???

例会場で会員が自由意思で善意の寄付金を入れる箱(ボックス)。

会員、家族、事業場等の慶び事、お祝い事をスマイルしながら披露し、喜びを分かち合い、又失敗したり、迷惑をかけた時もユーモアたっぷりに苦笑し、例会を賑わせて親睦を増進します。

集まったお金は、西条ロータリークラブ奨学金として使われます。



スマイル・ボックスへの出宝、
宜しく願います。

出席報告 (6月13日例会)

例会出席は正会員の最も基本的な責務で、会員がお互いに胸襟を開いて親交を深め、奉仕を語り合う機会です。会員は、クラブで定めた前半・後半の6ヶ月間に、自己の所属クラブでは、それぞれ30%以上出席し、且つ、年間通算の出席率は出席補填を含めて50%以上であることが必要です。また、例会は概ね1時間ですが、少なくともその60%は会場に止まる義務があります。

◆会員数 38名 ◆出席者 30名
◆来訪者 1名 ◆欠席者 6名
◆免除者 2名
◆5月25日の欠席者 3名
◆メイクアップ 2名
★出席率 99.37%
★通算出席率 99.59%

出席の補填 (メイクアップ)

クラブの例会に出席できなかった場合には、例会前後の14日以内に他のロータリークラブの例会に出席すること。出席補填は、訪問先での出席証明を受け取り、自クラブに郵送または直接幹事に提出または申告することで完了します。

西条ロータリークラブ

創立 1964年5月11日 例会日 毎週木曜日 12時30分~13時30分

事務局 東広島商工会議所会館3F 東広島市西条中央7-23-35

TEL(082)420-0320 FAX(082)420-0319

西条RC公式ウェブサイト <http://www.saijo-rc.jp> メール saijorc@eagle.ocn.ne.jp

会長 山田 謙慈 副会長 廣幡 勝祐 幹事 奥本 哲之 副幹事 菅生 一郎